

部活動推進事業の詳細、地域移行の推進状況、今後のスケジュール、推進計画について

学校教育部 学校教育課

部活動推進事業の詳細

1 部活動推進事業の目的

各中学校の部活動の充実を図るため、各種大会に参加する部活動を経済的な側面から援助する。また、休日の部活動地域移行を段階的に進める。

2 令和6年度事業内容

- (1) 中学校部活動支援補助金 (2,175 千円)
市内中学校 1 部活動につき上限 15,000 円を補助
- (2) 対外課外活動参加補助金 (1,770 千円)
運動部・文化部の県大会以上の大会参加費、交通費、宿泊費の 1/2 を補助
- (3) 外部指導者の配置 (6,510 千円)
部活動外部指導者を年間 70 回上限として各中学校に配置
- (4) 市内各中学校吹奏楽部楽器購入 (1,279 千円)
 - ・市内各中学校吹奏楽部の楽器購入
- (5) 部活動地域移行 (1,969 千円)
 - ・部活動地域移行に係る協議会の委員謝礼や指導者謝礼
 - ・指導者、参加生徒のスポーツ安全保険加入費用
 - ・音楽室警備システム改修の費用
- (6) その他 (647 千円)
 - ・宝塚市中体連主催大会への看護師派遣 (ケガや熱中症等の応急救護対応)
 - ・市立中学校吹奏楽部のフレッシュコンサートの会場使用料等支援等

3 地域移行の推進状況、今後のスケジュール、推進計画について

(1) 地域移行の推進状況

先行モデル実施として令和5年度から中山五月台中学校サッカー部が、地域団体により中山五月台FCとして中体連に加盟し活動を開始した。

令和5年11月から令和6年1月にかけて、市内の全ての中学校教員を対象とした地域移行に関する説明会を実施した。

今後、教員を対象とした地域クラブにおける指導の意向調査、生徒・保護者を対象とした地域移行に関するアンケート調査を行う予定であり、それらの結果を受けて、第二回の地域移行検討協議会を開催する予定である。

(2) 今後のスケジュール、推進計画

今後も、市内中学校の部活動の活動を支援し、生徒達がいきいきと活動に参加できるよう事業を進めていく。令和5年度から地域移行の取組が進んでいるため、令和6年度以降も宝塚市における地域移行の取り組みを推進し、生徒達のスポーツや文化芸術活動に親しむ機会の確保を念頭に、取組を進めていく。